

市総体壮行会 挨拶文

四国中央市立川之江南中学校

校長 宇野 公規

激励の言葉ということでお時間をいただきました。本日は、生徒の皆さん、そして保護者の皆様へのご挨拶という思いで、お話をさせていただきます。

現在、生徒たちの活動は、一層活発になっているところです。

錬心館やグラウンド、体育館で、熱い思いを持って活動する生徒たちは輝いています。また、地域のクラブチームで活動する生徒の夜間ナイター練習からも、取組への意欲の高さが伝わってきて、まるでナイター照明のように、一人ひとりがまぶしく輝いています。

活動は、限られた時間の中で行われます。にも関わらず、生徒たちはご指導くださる先生や指導者のお導きがあつて、競技の練習に加え、校内の清掃や日々の挨拶なども大切にしています。「たくましく生き抜くための力」が育まれていること、そして「自立への魂」がしっかりと根付いていることを、大変嬉しく思っています。

本日の壮行会にむけては、入場行進や決意発表、そして全校生徒による校歌斉唱など、生徒たち自身が主体となって準備を進めてまいりました。その効果もあつて、学校全体で仲間を共に応援し合う雰囲気が広がっております。この温かい一体感は、本校の伝統であり、誇れるものです。

大会は結果が求められる場ではありますが、私が最も大切にしたいのは、そこに向かうまでの「努力の積み重ね」と、「挑戦する姿勢」です。緊張の中でも弱気にならずに、力を発揮しようとしたことや、仲間と支え合えたことは、これからの人生において大きな力になります。嬉しさや達成感はもちろんのこと、思うような結果にならなかった悔しさも含め、すべてが、生徒たちの成長につながる大切な経験です。

保護者の皆様におかれましても、日々の体調管理や温かい声かけなど、さまざまな形で生徒たちの活動を支えてくださってきたことに、心より感謝申し上げます。迎える大会においても、結果だけでなく、その努力や挑戦の過程を見守り、励ましていただければ幸いです。川南中生の挑戦を、学校と家庭で、ともに支えてまいりましょう。

生徒の皆さん。一人ひとりが自分らしく、精一杯の力を発揮してきてください。仲間と共に、一生忘れることができないような、素晴らしい大会にしてください。皆さんの健闘を、心から応援しています。